

佐川支所管内より



畑でつながる “先生”たちとの出会いに感謝

かたおか
片岡クニコさん(75歳)

定年退職後、妹に誘われて直販所「はちきんの店」の会員に。当初は“研修旅行目当て”でしたが、参加者の話題が農業のことで、だんだん気が引けて…。それから本格的に初めて約10年。今では、60アールの畑でナスやキャベツなど、多品種を出荷する“農家”に変身！

「勤めに出ていて、近所に知り合いはほとんどいなかったけど、畑にいたら、近所のベテラン農家さんたちが、いろいろと教えてくれて。たくさん“先生”たちのおかげでここまで続けられた」と感謝の言葉。

「子どもと一緒に楽しむ」が モットー！

かたおか みずほ
片岡 瑞穂さん(21歳)

「小さい頃からの夢だったんです」と話してくれた瑞穂さん。保育士2年目で充実した日々を過ごしています。

今は年長さんクラスの7人の子どもたちの担任です。「年長さんは自分たちでできることが増えてくる年。努力する姿に感動するし、成長の様子に驚きます」と笑顔を見せてくれました。「子どもたちのためなら、いっぱい勉強したいです！」と今後の飛躍に期待大！

吾川支所管内仁淀より



受け持った子どもたちと一緒に♡
(瑞穂さんは後ろの右端)

仁淀川
地区

から こんには 今月の○○ 気になる人

斗賀野支所管内より



錦鯉に夢中！

錦鯉(約120匹・約10種・当歳~20歳ぐらい)
飼い主：松本 峰明さん

お父さんの影響もあり、峰明さんが錦鯉の飼育を始めたのは、高校を卒業したころ。第33回高知県支部錦鯉品評会で全体総合優勝をしたこともある、飼育歴50年を超える大ベテランです。

自宅には錦鯉が泳げる大きな庭池とプール池が！庭池はお父さんと峰明さんが2人で作ったそうです。

錦鯉は「模様」「体型」「質」で美しさを評価されます。「幼魚のころ、大きくなった時の姿を想像して育てて、いい錦鯉に育てるのが楽しい」と話してくれました。

※当歳とは生まれてから1歳になるまで

女性部は出会いがいっぱい♡

きたむら えみこ
北村 恵美子さん(75歳)

美容室「サロンドホワイト」を営業している北村さん。みんなから“ホワイトさん”と呼ばれています♪女性部に入ったきっかけは研修旅行。「シンデレラ倶楽部で鳥取や東北にも行った。今年も楽しみ！」と笑顔を向けてくれました。「女性部は美容関係とは違う、出会いが沢山あったし、勉強になる。みんなと遊んで触れ合って、これからもいろんなことにチャレンジしたい！」と話してくれました。

土佐市支所管内より



去年は女性部の研修で、
人生で初めてカヌーに挑戦しました！



「紅白」^{たいしょうさんしき}「大正三色」^{しょうわさんしき}が代表的な品種。
人に良く懐くのは「黄金系」です。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



ICT機器の前で打合せをする植田部会長と丸本課長

1 営農 ICTを活用した地域おこしへ 佐川支所苺部会

佐川支所苺部会はNTT西日本高知支店とイチゴ栽培の技術継承のため、ICTを活用する方法に取り組みを始めました。

同支店は佐川町で地域活性化プロジェクトを行っており、その一環で、ICTを活用することでイチゴ栽培をサポートし、「就農しやすい環境づくり」と、同部会のブランドイチゴ「佐川いちご」の生産量の増加につなげたいと考えています。

同支店は今年の2月から生育環境データや作業行動データなどを取得、分析を進めています。同支店の丸本真和課長は「農家の勤や経験でしか伝えられなかった技術や知識を、ICTを利用してデータ化して活用することで、新規就農者の早期自立も考えられるようになる。生産者が増えることで出荷量も増え、販路の維持拡大も期待できる」と話します。

同部会の植田正和部会長は「新規就農者の確保は部会の課題。新しい技術を取り入れ、各関係機関と協力しながらプロジェクトの成功につなげたい」と話しました。



農福連携勉強会の様子

2 営農 農福連携へ第一歩 勉強会を実施

土佐市労働者確保対策プロジェクトは7月12日、土佐市で農福連携の勉強会を開き、JAや県、市、福祉事務所など関係者39人が参加しました。

勉強会では社会福祉法人土佐市社会福祉事業団の門田仁常務理事を講師に招き、農福連携事業の開始の背景や利点、課題と土佐市の今後について伺いました。

また、NPO法人STEP ONEの岩崎寿人班長は、多機能型事業所で、就労継続支援B型の対象者が携わる農業関係の作業を具体的に説明しました。岩崎班長は「利用者は作業を通して社会と繋がることで、自信を持つことができる」と話しました。

とさし営農経済センター営農販売課の籠尾良洋課長補佐は「土佐市では農福連携が動き出したばかり。まずは問い合わせ窓口の設置や連絡網の整備をしていきたい」と話しました。

同プロジェクトはとさし営農経済センターや県、市、福祉事務所らで組織され、農家の労働力や障がい者の就労機会の確保を目指しています。

3 スクール 仁淀川地区の産業を知ろう 土佐和紙&高知アイス



うちわを作るスクール生ら

親子あぐりスクールin仁淀川地区は7月16日、3回目の授業を開き、地区内の小学校9校の1〜4年生と保護者の10組20人が参加しました。

3回目は地区内の産業を学ぶため、いの町にある土佐和紙工芸村くらうどで、土佐和紙を使ったうちわ作りに挑戦し、高知アイスでは工場見学を行いました。

うちわ作りではそれぞれ好きな色を使って柄を作り、工場見学では作業工程を見学したり、冷凍庫の温度を体験しました。

4 営農 農業の知識向上 信頼される職員に



農業勉強会の様子

とさし営農経済センターでは7月6日、営農指導員や購買課職員を対象とした農業勉強会を開き、29人が参加しました。

高知県農業振興部環境農業推進課の山崎淳紀主査が農業使用の注意点として、農業の定義や種類、法体系などを説明しました。

同センターの広瀬陽介部長は「農業に関わる法令を理解し、不適正使用や事故を起こさないため、リスクを踏まえて販売と営農指導を心がけたい」と話しました。

5 スクール 夏にさらっと食べて 冷や汁を学ぶ



キュウリを小口切りにする受講生

「あぐりメンズくつきんぐスクール」は7月12日、佐川町で2回目の授業を行い、受講生4人が参加しました。

授業では出汁の復習と小口切りを練習し、宮崎県の郷土料理である冷や汁と、カボチャの煮物、キュウリの酢の物を作りました。

講師の川添愛実先生は「キュウリはゆっくり切っているだけで、できるだけ薄く切りましょう」と声をかけ、受講生は一人3本のキュウリを丁寧に小口切りました。

6 営農 ショウガ栽培講習会を実施 コスモス営農経済センター



ショウガ栽培講習会の様子

コスモス営農経済センターは7月22日、佐川町でショウガ栽培講習会を開き、部会員やJA職員、関係者ら約70人が参加しました。

会では今作の栽培状況を報告し、病害虫の防除について伝えました。その他、土壌還元処理やスマート農業の取り組み、高知県が進めるデータ連携基盤「OPクラウド」SAWACHI」などについて説明しました。

土壌還元処理やスマート農業などについて、活発な質疑が行われました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

チンゲンサイ シャキシャキとした歯触りを楽しむ

園芸研究家 ● 成松次郎

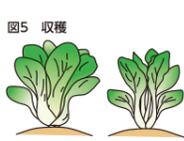
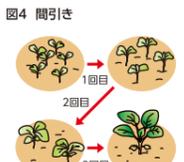
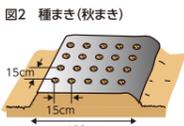
チンゲンサイ(青梗菜)は代表的な中国野菜で、ビタミンやミネラルを豊富に含みます。日本の野菜では「白菜」に似ています。中間地では冬を除き、春から秋まで栽培ができます。

「種まき」一般にはじかまきします。高温期の春夏まきでは条間20cm、株間20cm、秋まきでは条間15cm、株間15cmに1カ所4、5粒を点まきします(図2)。発芽まで土が乾かない程度に灌水(かんすい)をし、発芽後は土が乾いたら水をたっぷりと与えます。なお、ポリマルチを使うと、生育の促進に加え、土が葉の間に入るのを防ぐ効果があります。

「病害虫防除」基本は防虫ネットです。アオムシ、ヨトウムシにはトアロー水和剤CTなどのBト剤を使用します。長雨のときは、べと病や白さび病が発生しやすいので、株間を少し広めに取ります。

「畑の準備」種まきの2週間前までに1平方m当たり苦土石灰100gをまき、酸度を矯正しておきます。1週間前までに堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)、100gを施し、土とよく混ぜておきます(図1)。次に、幅1m程度、高さ5cm程度の栽培床を作ります。

「間引き」1回目は発芽後、込み合っている株を除き、2回目は本



栽培カレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地				春まき					秋まき			
中間地			春まき						秋まき			
暖地		春まき							秋まき			

● 種まき — 生育 ■ 収穫

まだまだ残暑! 火を使わずにかんたん調理 **ライスサラダ**

＜材料＞(4人分)

- 冷ご飯…茶碗4杯分
- 玉ねぎ…1/2個
- きゅうり…1/2本
- 赤ピーマン…1個
- 青シソ…12枚
- ちりめんじゃこ…大さじ4
- エコーブ糸寒天…4g
- [A]
- エコーブこめ油…大さじ3
- エコーブらっきょう酢…大さじ3
- 塩…小さじ1/2~1
- すりごま…大さじ1 1/3

＜作り方＞

- 野菜はすべてみじん切りにする。
- エコーブ糸寒天は、たっぷりの水に約20分つけて戻す。
- ボウルに[A]を入れて混ぜ、①、②、ご飯、ちりめんじゃこを加えて和える。

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

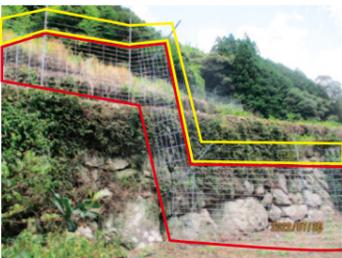
地域の合意形成で 低コスト化し、 鳥獣被害を軽減しよう!



鳥獣被害対策専門員 上地 和久

鳥獣被害対策専門員は県下に16名が配置されており、管轄するエリア内だけで活動しているわけではありません。時には他の専門員から協力要請があると、柵の設置指導を手助けすることもあります。例えば険しい斜面や広大なほ場に柵を巡らすことが困難な場合は、専門員が相互の協力体制のもと共助の関係にあるということになります。各々が持ち得る知識と技術を駆使して、いかに効率的に柵を設置していくか、力量が問われる実践の場といえるでしょう。そこで、他の専門員のテクニックを巧みに取り入れ、自らの管内の柵設置に活かす試みをしています。

しかし、柵の性能や設置技術が向上しても、近年の物価高騰の状況では、費用がかさむため鳥獣被害を根本的に軽減さ



石垣がある段々畑にWM(ワイヤーメッシュ)柵(赤線)、電気柵(黄線)の複合柵を設置したもの。

鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区
鳥獣被害対策専門員 上地 和久
携帯電話: 0903-890673

ノース地区
鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志
電話: 0889-211823
(ノース営農経済センター)



鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志

① 同一系統の農薬の運用について

モスビラン顆粒水溶剤を運用したと考えると、次の図を見て下さい。

図のように、同じ成分の農薬を運用してしまうと、その成分に対して抵抗性を持つ害虫の遺伝子を受け継いだ子孫が増え、作物へ悪影響を及ぼしてしまいます。害虫の種類によって世代交代の期間は異なります。駆除したい害虫の生態をよく知った上で、親の世代のうち違う系統(※)の農薬をかけることで、生き残る個体数はさらに減少します。これを繰り返すことで害虫の密度を増やさず、できる限り少なく推移させることが可能です。

農薬をかけても害虫が 死なない? 初級編



営農指導員 上野 駿

農作物を栽培する方であれば、害虫の被害に悩まされることが多々あると思います。気温や湿度だけではなく、誤った農薬の使用で「害虫の密度が中々減らない」という状況もおこります。施用量や回数を守った上で防除することは非常に大事なことです。エスビラン顆粒水溶剤を複数回かけたのにアブラムシが減らないなあ」という経験はありませんか? ここで考えてほしいことは、①同一系統の農薬の運用はしない、②気門封鎖剤の施用です。

② 気門封鎖剤の施用について

正しく農薬散布し、同一系統をしても中々効かないような場合もあると思います。その場合にお勧めしたいのは、気門封鎖剤です。農薬には害虫の筋肉や、神経に作用する成分がありますが、気門封鎖剤においては、言葉の通り、害虫の気門(口)を塞いでしまつたため、呼吸ができず死んでしまいます。気門封鎖剤を施用することで、抵抗性をもっている害虫であっても、駆除することが可能です。

また、気門封鎖剤の多くは回数制限がありませんので、何回でも施用が可能です。シベリ参照ただし、害虫にからなければ駆除ができません。定期的な施用が必要になります。定期的な散布によって、抵抗性をもつ害虫の密度を減らすことができるのでお勧めです。

最近ではインターネットでも農薬の系統や気門封鎖剤の特徴などを確認することはできますが、お住まいの地域のJA店舗では、効果が高いため最近売れている農薬などの情報提供が可能ですので、お困りの際はJAへお問い合わせください。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています!

みんなのひろば

パワフルレディーに参加して自宅を増やした花の苗を販売しているとのこと。「お世話が楽しいの。草引きも楽しいわ」の言葉が刺さりました。愛情いっぱいにお世話した花たちも幸せですね。

(吾北支所管内池川・Sさん65歳)

時々野菜を買いに行く「633美の里」の「食事処はちぎんや」の方、2人が出てらして、最近寄つてないけどうれしく見させていただきました。夏バテせず、がんばって下さいね。

(吾北支所管内・Kさん70歳)

「633美の里」仁淀ブルー観光で必ず立ち寄る駅。「食事処はちぎんや」は美味しい!!地元食材が新鮮でうれしい!!筒井さんの透き通った声と笑顔に心温まります。吾北出身者として応援しています!

(伊野支所管内・Yさん69歳)

写真に知っている人が載っていました!いつも娘と知った人写っているかなと楽しく見えています。

(吾北支所管内・Tさん33歳)

▼「草引きも楽しい」という言葉は、私も突き刺さりました!どんなことでも楽しさややりがいがあるはずなので、モノの見方を柔軟に変えて、なんでも楽しめるような人になりたいです!そして、「食事処はちぎんや」さんのファンからたくさんおたよりが来ていました!コロナで最近行っていないな...という方も、久々にお出かけしてみてもいいかな?

(伊野支所管内・Uさん61歳)

「うちんくの台所」旬な野菜などを使って身近にできる献立は役に立ちます。早速「やつこねぎサラダ」作りしました。サラダ感覚で、ごま油の香りとミョウガとシヨウガの香りの相性が良いと思えました。

(戸波支所管内・Hさん78歳)

「うちんくの台所」で紹介されていたやつこねぎのケークサレ。トマトの嫌いな孫もこれなら食べられそうです。早速作ってみました。

(佐川支所管内・Iさん79歳)

▼さすが、やつこねぎ部会さん。ネギを薬味ではなく、主役で使えるレシピはなかなかないので、「やつこねぎサラダ」は重宝しそうですね!ケークサレはウインナーもチーズも入っていて、子どもも楽しめるお味!家族みんなでネギづくしを楽しみましょう!♡

斗賀野支所ふる里良心市、時々利用させてもらっています。焼き肉のたれ、みそ味食べてみたい!森さんのおすめ顔がステキ!!

(斗賀野支所管内・Nさん73歳)

とがのシフォンケーキ、くるみパン、食べたいです。買いに行きたいと思えます。

(伊野支所管内・Uさん61歳)

斗賀野は他界した母のお里です。久しぶりに行って、美味しい焼き肉のたれを買ってみたいと思いました。

(土佐市支所管内・Oさん49歳)

▼焼き肉のたれは、しょうゆ味もみそ味も美味!さらっとしているので、からあげの下漬けにも重宝しそうです。お野菜やパン、お菓子...そんなに広くはない店内ですが、いろいろな商品がたくさん並んでいます。近くの方も、遠くの方も、ぜひ行ってみてくださいね!

雑用に追いまわられて、庭の雑草がすごい状態。牧野博士は雑草と呼ばれる草はないとおっしゃったそう。そこでバツタ天国と名付けたらちよつと気が楽になりました。

(佐川支所管内・Iさん73歳)

▼「バツタ天国」いいですね!雑草が生い茂って...という、怠慢のように感じて、自己嫌悪になってしまいましたが、「バツタ天国」なら、虫たちの樂園にしてあげてるんだよって感じて、いい事しているような気がします(笑)

ロシア対ウクライナの戦争等で小麦不足が問題になっていますが、今こそ国産の米を小麦の代替にして利用できないものでしょうか。

(佐川支所管内・Yさん72歳)

▼だんぜん米派の私は、もっとみんなにお米を食べてほしいと思っています!パンはトースターで焼くだけでカントンだからみんな食べるのでしょうか?お米も、ふりかけおにぎりを冷凍していたら、朝レンジしたらすぐ食べられます。この機会にぜひ、お米を見直してほしいですね!

この歳になって人生このままでいいのか...自分にはもつと出来ることがないのか...考えるようになりました。この広報を通じていろんなことをされている方がいてすごく刺激になります。暑い中での農作業。大変でしょうが、頑張ってください。

(伊野支所管内・Kさん47歳)

▼取材を通して、定年退職後に農家になる方もたくさんいることを知りました。新しいことを始めたり、チャレンジするのに年齢は関係ありません。やってみて、いいことはどんどんチャレンジしてみてください。「我が生涯に一片の悔い無し」です!

